

MOT 技術 経営 スクール

東京校

第5期

2008年

5月開講。

一線で活躍する経営人材を育てる、
一流の講師とMOTプログラム。

期 間 / 2008年5月～2009年3月
受講料 / 997,500円 (教材費、消費税込)
時 間 / 18:30～21:00
講 義 / 年間60コマ (平日1回 / 週および土曜日1回 / 月程度)
会 場 / 内幸町ダイビル 東京都千代田区内幸町1-3-3

東京校URL <http://www.mot-tokyo.jp/>



都営三田線「内幸町駅」徒歩1分
JR線・東京メトロ銀座線「新橋駅」徒歩5分
東京メトロ丸の内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関駅」徒歩8分

充実の講座、講師陣は裏面をご覧ください。

MOTスクール東京校は、(株)アイさぼーと(大阪ガスグループ)とセリングビジョン(株)(東京電力グループ)が共同で運営しています。

お問い合わせ・お申込み先

(株)アイさぼーと

TEL:03-3524-3810

<http://www.mot-school.jp>

E-mail: mot-staff@isupport.jp



大阪ガスグループ
株式会社 アイさぼーと

本社 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2
TEL:06-6205-4763 FAX:06-6205-4764
東京
お灸 〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-5 銀座三幸ビル6階
TEL:03-3524-3810 FAX:03-3524-3832
<http://www.isupport.jp>



東京電力グループ
セリングビジョン株式会社

〒105-0003
東京都港区西新橋1-9-1 プロドリー西新橋ビル8階
TEL:03-5251-3101 FAX:03-5251-6020
<http://www.sg-vn.com>

MOT Management of Technology
School
T O K Y O

講座と講師のご案内

① 経営戦略・技術戦略

■ 経営戦略・技術戦略

大阪大学大学院経済学研究科 教授 小林 敏男
名古屋商科大学大学院経営情報学研究科 教授 伊佐田 文彦

■ 競争戦略

武蔵大学経済学部 教授 米山 茂美

② 知的財産戦略

■ 知財戦略・マネジメント

九州大学 客員教授
九州工業大学 客員教授
立命館アジア太平洋大学 客員教授 大津留 榮佐久

■ 知的財産戦略・ケーススタディ

SCIVAX株式会社 知的財産事業担当 取締役 藤井 充

③ テクノロジーマネジメント

■ 技術の金銭的価値評価

京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科デザイン経営工学部門 教授
(デザイン経営工学専攻 専攻長) 川北 眞史

■ R&Dマネジメント

アクセンチュア株式会社 エグゼクティブパートナー
東京理科大学大学院 総合科学技術経営研究科 客員教授 三澤 一文

■ テクノロジーマネジメント・ケーススタディ

早稲田大学商学部 助教授 井上 達彦

④ イノベーションマネジメント

■ 技術の構造とイノベーション

東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科 教授
一橋大学イノベーション研究センター 客員教授 藤村 修三

■ イノベーションマネジメント

大阪大学大学院経済学研究科 教授 金井 一頼

⑤ プロジェクト&プログラム・マネジメント

■ 組織プロジェクトマネジメント・変革プログラムマネジメント

アルテミスビジネスコンサルティング株式会社 代表取締役社長 芝尾 芳昭

⑥ 研究開発型ベンチャー起業論

■ 研究開発戦略・新事業創出戦略

立命館大学MOT大学院テクノロジー・マネジメント研究科 教授
東京大学大学院工学系研究科 特任助教授 玄場 公規

■ 新規事業創出戦略・ケーススタディ

京都大学大学院経済学研究科 教授 若林 靖規

⑦アントレプレナーシップ(起業家論)・ビジネスプランニング

■ 新規事業開発ケーススタディ

プライマル株式会社 代表取締役 森上 隆史

⑧ MOT特別講義・技術戦略論 (特別講師・企業講師等 交渉予定)

- 神戸大学経済経営研究所 教授 延岡 健太郎
- 大阪電気通信大学 副理事長
高知工科大学 名誉教授 水野 博之
- 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科長 教授 児玉 文雄
- 日本テクノロジーソリューション株式会社 代表取締役社長 岡田 耕治
- 松竹株式会社 プロデューサー 小山 龍介
- その他:企業講師を予定

※上記プログラムは変更される場合があります。

スクールの特長

技術を軸とした事業の構想・構築力を取得、その実現に向けた技術マネジメント能力と経営センスを向上させる理論やケースを勉強していただけます。

受講生の声

技術を活かすも殺すも技術者である自分自身だとの思いがあった一方で、どう行動すればいいか想像できなかった自分がいました。しかし、MOTスクールで基本理論と応用方法を学んだおかげで技術を活かすための行動を創造できるようになりました。

(王子製紙株式会社 高田 知行様)

授業料が比較的安く、業務をこなしながら通学でき、企業人へのサポートもしっかりしているので安心して受講できました。講義のテーマや講師の顔ぶれも充実しており、仕事を途中で抜け出しても聴きに行く価値のあるものばかりです。

(総合電器メーカー 小坂井 良太様)

実例や演習も交えた講義形態であり、講師の先生方もアカデミアの方・実業の方・両方を経験されている方で構成されており非常にバランスがとれていると感じました。受講後、自分の思考パターンや行動パターンが変わってきていることを実感し、受講の効果が出てきていると感じています。

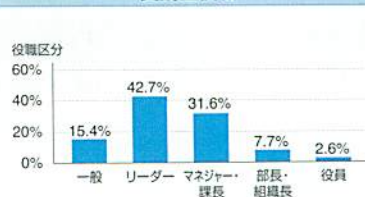
(株式会社山武 濱田 和康様)

受講生の概要

受講生年齢



受講生役職



受講生職種

